

## 今週（7月19日から7月21日）の短期金融市場動向

### ●インターバンク市場

今週のインターバンク市場は、積み期間前半という事もあり、週を通して地合いに大きな変化が見られないまま推移した。無担保コールO/N物は、19日（月）から20日（火）まで邦銀の調達を中心に▲0.05～▲0.015%近辺の出会いが中心となった。連休前の取引となった21日（水）も同様のレンジで取引が行われたものの、一部ではややレートを引き下げる先も見られた。無担保コールO/N物加重平均レートは、概ね横ばいで推移した。ターム物は、1～2W物を中心に▲0.04～▲0.015%近辺の水準で引き合いが見られた。日銀当座預金残高は、531兆円前後で推移した。

### ●レポ市場

今週のGC O/N物は、概ね▲0.105～▲0.080%程度の水準で推移した。

SC個別銘柄では、2年410～426、5年140～148、10年345～363、20年170～177、30年59～71、40年10～14などカレント近辺の銘柄にビッドの出入りが多く見られた。

### ●短国市場

今週の短国市場は、入札が三日連続で行われる中、程度の差はあるものの、いずれも順調に消化され、需要の底堅さが意識される展開となった。

19日に実施された1Y物の入札は、やや強い結果となった。結果発表後のセカンダリーマーケットではショートカバーの動きも見られ、堅調に推移した。

20日に実施された6M物の入札は、しっかりとした結果となった。結果発表後のセカンダリーマーケットでは、堅調に推移した。

21日に実施された3M物の入札は、無難な結果となった。結果発表後のセカンダリーマーケットは底堅い展開となった。

### ●CP市場

今週のCP発行市場は、25日を挟む発行にあたり、営業日が少なかったものの、連休を控えて複数の業態で大型発行が見られた。週間総額は発行超となっており、市場残高は24兆円台で推移している。発行レートについては、概ねマイナスで決着している。大型銘柄は0%近辺で推移する一方、発行残高の少ない銘柄はマイナス圏で強いビッドが見られた。

### ●短期金融市場関連指標

	日経平均（円）	新発10年物 国債利回り（%）	為替 （ドル/円中心相場）	無担保コールO/N （加重平均・%）	東京レポレート(翌日 物・T+1スタート・%）	日銀当座預金残高 （億円）
7/19（月）	27,652.74	0.014	109.87	△ 0.035	△ 0.095	5,317,100
7/20（火）	27,388.16	0.010	109.49	△ 0.035	△ 0.100	5,305,600
7/21（水）	27,548.00	0.010	109.97	△ 0.038	△ 0.091	5,315,200
7/22（木）						
7/23（金）						

## 来週（7月26日から7月30日）の短期金融市場動向

### ●経済カレンダー

	国内主要経済指標	国債等入札予定	海外主要経済指標
7/26 (月)			6月の米新築一戸建て販売件数
7/27 (火)	6月の企業向けサービス価格指数(日銀 8:50)	40Y 6,000億円 7/28発行	米FOMC(1日目) 5月のS&P/ケース・シラー住宅価格指数 6月の米耐久財新規受注 7月の米CB消費者信頼感指数
7/28 (水)	決定会合における主な意見(7月15・16日分 8:50) 5月の景気動向指数改訂状況(内閣府 14:00)	交付税借入 11,000億円 8/6借入	米FOMC(2日目)
7/29 (木)		2Y 30,000億円 8/2発行	4-6月期の米GDP速報値
7/30 (金)	6月の労働力調査(完全失業率 総務省 8:30) 6月の一般職業紹介状況(=有効求人倍率 厚生労働省 8:30) 6月の商業動態統計速報(経済産業省 8:50) 6月の鉱工業生産・出荷・在庫速報(経済産業省 8:50) 6月の住宅着工統計(国土交通省 14:00)	TB3M 53,000億円 8/2発行	6月の米個人所得・消費支出 7月のシカゴPM景況感指数 4-6月期のユーロ圏GDP1次速報 7月のユーロ圏消費者物価指数速報値

### ●資金需給予想

単位：億円	銀行券要因	財政等要因	資金過不足	オペ種類	期日分	新規実行分	オペ合計	実質過不足	需給要因
7/26 (月)	1,800	9,200	11,000	国債買入 CP買入 社債買入 国債補完		14,100	14,800	25,800	TB3M発行▲53000償還65000 TB6M発行▲34000償還22800 交付税借入▲11000期日10500
7/27 (火)	0	9,000	9,000	新型コロナ支援	▲118,200		▲118,200	▲109,200	
7/28 (水)	0	▲11,000	▲11,000				0	▲11,000	40Y発行▲6000 交付税借入▲11000期日10500
7/29 (木)	0	4,000	4,000				0	4,000	
7/30 (金)	0	11,100	11,100	CP買入		5,000	5,000	16,100	保険料等交付金の支払い 交付税借入▲11000期日10500
週間合計	1,800	22,300	24,100	—	▲118,300	19,900	▲98,400	▲74,300	

7/26は日銀予想、7/27以降は当社予想

### ●短期金融市場の見通し

インターバンク市場は、無担保コールO/N物加重平均レートは▲0.035%前後での推移が続くと予想する。レポ市場は、GC T/Nは、引き続き前週から横ばい圏での推移を予想する。短国市場は、30日に3M物の入札が実施予定となっている。需給やレート水準を含め、市場動向が注目される。また、26日か27日に実施が予想される短国買入オペのオフア額にも注目したい。CP市場は、月末発行を含む週となる。また、27日にCP等買入オペが5,000億円で予定されている。

主要なイベントは、海外では27～28日にFOMC、29日に4-6月期の米GDP速報値、30日に4-6月期のユーロ圏GDP1次速報、7月のユーロ圏消費者物価指数速報値が予定されている。

- ◆本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。
- ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目論見書をよくお読みください。